

事務事業評価シート

事業番号	11					
事業名	市民福祉の集い開催費	局名	健康福祉局			
		部名	福祉部			
事業開始年度	昭和57年度	課名	地域福祉課			
根拠法令等	相模原市福祉月間実施要綱	課長名	堀泰雄			
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施					
	<input type="checkbox"/> 業務委託又は指定管理（委託先又は指定管理者： _____）					
	<input type="checkbox"/> 補助金（補助先： _____）					
	<input checked="" type="checkbox"/> その他（相模原市福祉のまちづくり推進協議会との共催 _____）					
事業概要	目的 (何のために)	「心のふれあう福祉の輪づくり」を推進するため、福祉月間(9月15日～10月15日)事業の一環として開催し、福祉思想の啓発と高揚を図る。				
	対象 (誰・何を対象に)	一般市民、社会福祉功労者表彰被表彰者、福祉ポスター・福祉作文入選者				
	事業内容 (手段・手法など)	<p>第1部 社会福祉功労者等表彰式 地域社会において、福祉活動等を積極的に実践している方などの功績に対して表彰を行う。 福祉月間事業の一環として募集した福祉ポスター・福祉作文(小・中学生対象)の入選者を表彰する。</p> <p>第2部 福祉のまちづくり講演会 福祉のまちづくり推進協議会主催の「福祉のまちづくり講演会」を行う。</p>				
	事業の必要性	福祉月間事業の一環として開催しているもので、市民に福祉思想の啓発と高揚を図る上で有効な事業である。				
コスト			平成21年度実績	平成22年度実績	平成23年度予算	
	事業費(直接経費)		297 千円	244 千円	346 千円	
	人件費	正規職員	従事者数	0.12 人	0.14 人	0.14 人
			概算人件費	872 千円	1,017 千円	1,017 千円
		嘱託職員・臨時職員等	従事者数	0.4 人	0.3 人	0.3 人
			概算人件費	69 千円	29 千円	31 千円
	人件費 合計		941 千円	1,046 千円	1,048 千円	
	総事業費		1,238 千円	1,290 千円	1,394 千円	
市民一人あたりの事業費		0.00 千円	0.00 千円	0.00 千円		

		平成21年度実績	平成22年度実績	平成23年度予算	
財源内訳	国・県支出金	千円	千円	千円	
	受益者負担金	千円	千円	千円	
	その他(社会福祉基金繰入金)	千円	244 千円	346 千円	
	一般財源	297 千円	千円	千円	
平成23年度 事業費の 主な内訳 (人件費を除く)	項目			金額	
	需用費			186 千円	
	使用料及び賃借料			160 千円	
				千円	
活動実績1	活動指標名	単位	H21年度実績	H22年度実績	H23年度見込
	市民福祉の集い参加者人数	人	1,075	629	650
単位当たりコスト1	(総事業費/活動指標)	千円	1.2	2.1	2.1
活動実績2	活動指標名	単位	H21年度実績	H22年度実績	H23年度見込
単位当たりコスト2	(総事業費/活動指標)				
成果目標 (現状の成果及び 今後どのようにした いか、定量的な評 価で示す)	○来場者アンケートの結果について「満足した」、「まあ満足した」と回答した人数の割合を80%以上とする。				
成果実績	成果指標名	単位	H21年度実績	H22年度実績	H23年度見込
	アンケートに満足した、まあ満足したと回答した人数の割合	%	88	73	75
特記事項 (事業の沿革等)					
事業の自己評価 (今後の事業の方 向性、課題等)	○参加者を増加させるために、開催形式等について検討する必要がある。 ○共催団体、後援団体との連携強化				
評価	《評価の視点》	・ 必要性 ■ある □ない		・ 有効性 ■ある □ない	
	《評価の区分》	□廃止 □民間 □再構築 □見直し ■現状維持 □拡充			
	《評価区分の理由》	「心のふれあう福祉の輪づくり」を推進するための福祉月間(9月15日～10月15日)事業のメイン事業となっており、多くの市民、福祉関係団体の方々等が参加するものであり、相模原市の福祉思想の啓発と高揚を図る上で有益な事業となっている。			
H24年度 予算への反映	現状維持とする。				
経営評価委員会 による意見	●現状維持 ⇒ 見直し 福祉の集いについては、他の団体に類似事業があり、整理を検討すべきである。				